

2021年度 危険物海上運送規則トレーニングコースについて

【 講座の概要 】

2日コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個品危険物の海上運送に関し、規則の適用、分類と識別、容器包装、発送手続、隔離、少量危険物等について IMDG コード及び危険物船舶運送及び貯蔵規則（危規則）の全般的な要求事項を説明し、演習を行います。 ・ 主に陸上業務従事者を受講対象としています。 ・ 修了試験を行い合格者には修了証書を発給します。
1日コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2日コースの説明事項の要約を行います。 ・ 2日コース修了者のための再講習及び実務従事者向けのコースです。 ・ 修了試験は行わず、修了証書は発給しません。 <p>但し、2日コース修了者の修了証書は更新されます。</p>

定員：東京及び横浜：7名 大阪：8名 神戸：9名 名古屋及び福岡：10名
 ※定員となり次第締め切ります。

受講料：2日コース＝49,500円 / 1日コース＝27,500円（消費税込）

【年間開催スケジュール】（講義時間帯 9:30～17:00）

2日コース

	開催日	場所
名古屋	6月3日(木)～4日(金)	名古屋港湾会館 3F 第5会議室 (愛知県名古屋港区港町 1-11) https://nagoyako-kaikan.jp/
東京	6月17日(木)～18日(金) 9月29日(水)～30日(木)	日本海事検定協会 本部 7F 会議室 (東京都中央区八丁堀 1丁目 9番 7号) https://www.nkkk.or.jp/branch/ →[関東エリア]→[本部(企画総務部)]→[地図]
神戸	8月5日(木)～6日(金)	三宮研修センター 7F 701会議室 (神戸市中央区八幡通 4-2-12FR II ビル(神戸市役所東正面)) https://f-road.co.jp/kenshu/about/
大阪	11月18日(木)～19日(金)	大阪科学技術センター 6F 602号室 (大阪市西区靱本町 1丁目 8-4) http://www.ostec.or.jp/ostec-room/html/access/access.html
福岡	1月13日(木) -14日(金)	リファレンスはかた近代ビル 1F 105会議室 (福岡市博多区博多駅東 1丁目 1-33) http://re-rental.com/kindai/access/
横浜	2月9日(水)・16日(水)	日本海事検定協会 横浜海事ビル 5F 会議室(横浜市中区海岸通 1-3) https://www.nkkk.or.jp/branch/ →[関東エリア]→[安全技術室 収納検査クリアリングハウス]→[地図]

「横浜：2月9・16日」は、講義を2週に分けて実施する分割2日コースです。

1日コース

	開催日	場所
東京	7月15日(木) 10月20日(水) 10月27日(水)	日本海事検定協会 本部 7F 会議室 (東京都中央区八丁堀 1丁目 9番 7号) https://www.nkkk.or.jp/branch/ →[関東エリア]→[本部(企画総務部)]→[地図]
神戸	1月28日(金)	三宮研修センター 9F 901会議室(神戸市中央区八幡通 4-2-12FR II ビル(神戸市役所東正面)) https://f-road.co.jp/kenshu/about/

危険物海上運送規則トレーニングコース（2日コース）時間割（13時間）

時 間	項 目	内 容
【1日目 AM】 2.5 時間	背景、一般原則及び規則の適用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系 ・ 国際規範：条約（1974年 SOLAS 第Ⅶ章 A 部） ・ 国際基準：IMDG コード ・ 国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則 ・ 演 習
【1日目 PM】 2.0 時間	危険物の分類及び識別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分類方式 ・ 容器等級 ・ 試験方法及び判定基準 ・ 品名及び国連番号の決定 ・ 演 習
2.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> ・ 容器包装の基準 ・ 容器包装の選択 ・ 容器試験 ・ 演 習
【2日目 AM】 1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標札等の貼付、品名等の表示 ・ オーバーパック ・ コンテナ ・ 演 習
0.5 時間 【2日目 PM】 0.5 時間	隔 離	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隔離の原則 ・ 隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応 ・ 演 習
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運送書類 ・ 甲板上積載と甲板下積載 ・ 演 習
1.0 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少量危険物として運送するための要件 ・ 少量危険物として運送することの利点 ・ 演 習
0.5 時間	その他関連事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特例措置 ・ 補完資料（IMDG Code Supplement） ・ 規則のアップデート
2.0 時間	修了試験	

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

* 修了試験合格者には修了証書を発給致します。

危険物海上運送規則トレーニングコース（1日コース）時間割（6.5時間）

時 間	項 目	内 容
0.5 時間	規則の体系と適用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際合意の必要性及び危険物運送国際規則の体系 ・ 国際規範：条約（1974年 SOLAS 第Ⅶ章 A 部） ・ 国際基準：IMDG コード ・ 国内規制：船舶安全法、危険物船舶運送及び貯蔵規則 ・ 演 習
1.5 時間	危険物の識別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分類方式 ・ 容器等級 ・ 試験方法及び判定基準 ・ 品名及び国連番号の決定 ・ 演 習
1.0 時間	容器包装	<ul style="list-style-type: none"> ・ 容器包装の基準 ・ 容器包装の選択 ・ 容器試験 ・ 演 習
1.5 時間	発送手続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標札等の貼付、品名等の表示 ・ オーバーパック ・ コンテナ運送 ・ 演 習
0.5 時間	隔 離	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隔離の原則 ・ 隔離表、特別要件、隔離グループ、相互の危険な反応 ・ 演 習
0.5 時間	運送書類及び積載	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運送書類 ・ 甲板上積載と甲板下積載 ・ 演 習
0.5 時間	少量危険物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少量危険物として運送するための要件 ・ 少量危険物として運送することの利点 ・ 演 習
0.5 時間	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他及び質疑応答

担当講師： 一般社団法人 日本海事検定協会 安全技術室

* 修了証書は発給いたしません。但し、過去に本トレーニングコース“2日コース”を受講され、修了証書をお持ちの場合には、証書を更新発給致します。